

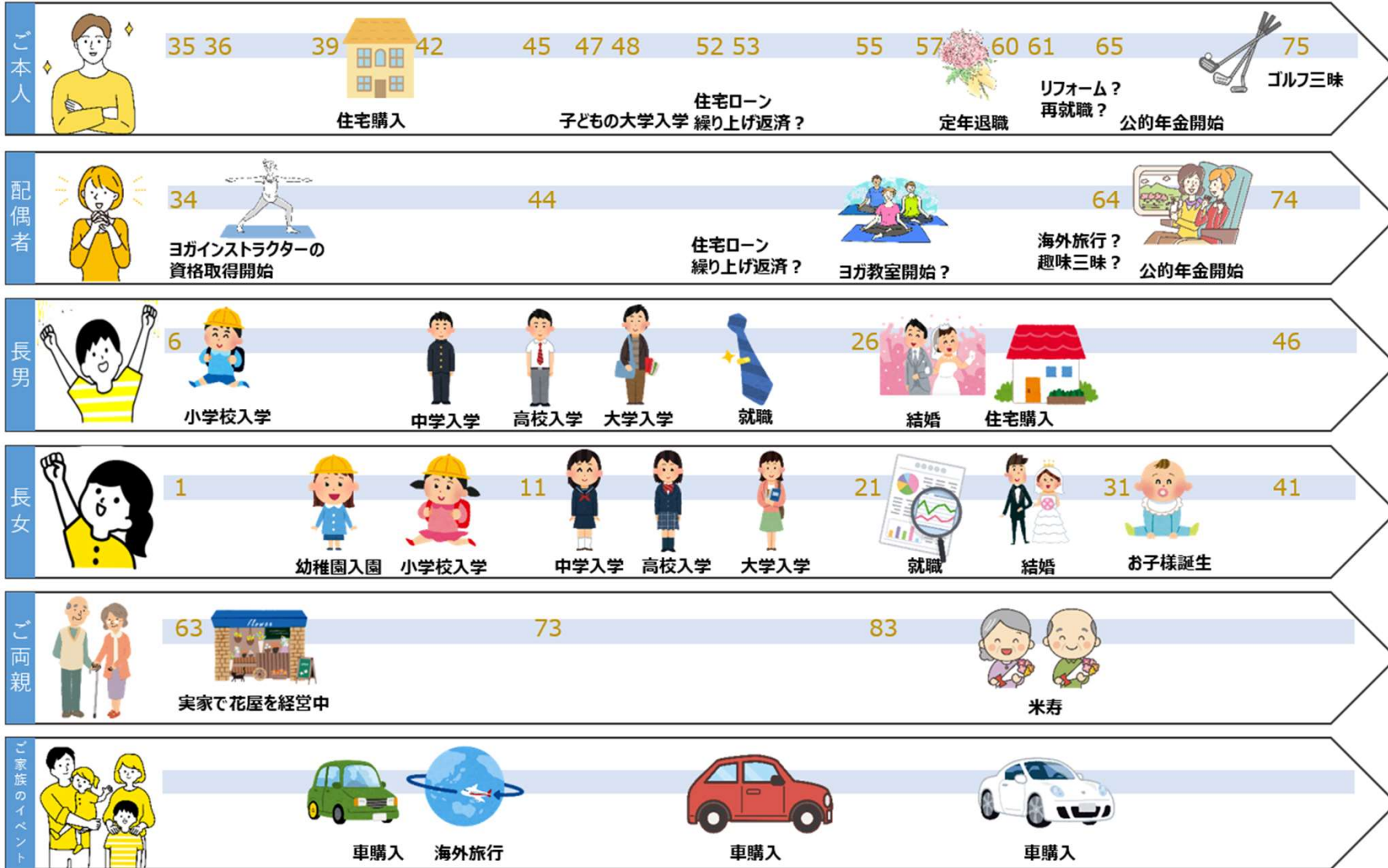


Life Planning Support Service

ライフプランニング・サポートサービス

大切な人の笑顔を守るために

ライフプランニングとは？



住まいのこと
お客様にとって最適な住宅ローン・頭金の入れ方・返済方がわかります。

保険のこと
ご家族の状況に合わせて、どのくらい保障が必要なのか把握することができます。

老後のこと
年金のことや、必要な老後資金の目安、貯蓄、資金運用のアドバイスを行います。

家計のこと
将来の年間収支をシミュレーションすることができます。

子育て・学費のこと
子どもが独力するまでに、いくらくお金がかかるのか。私立か公立かなど複数のパターンをシミュレーションできます。

妊娠・出産のこと
妊娠・出産に関わる費用、補助金制度などご説明します。

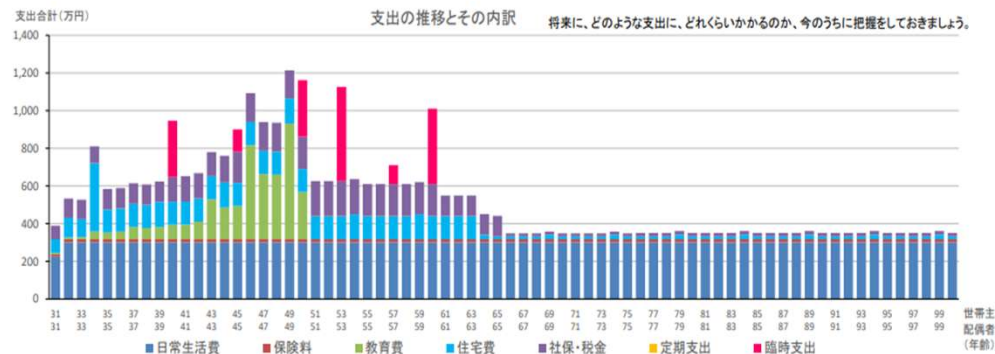
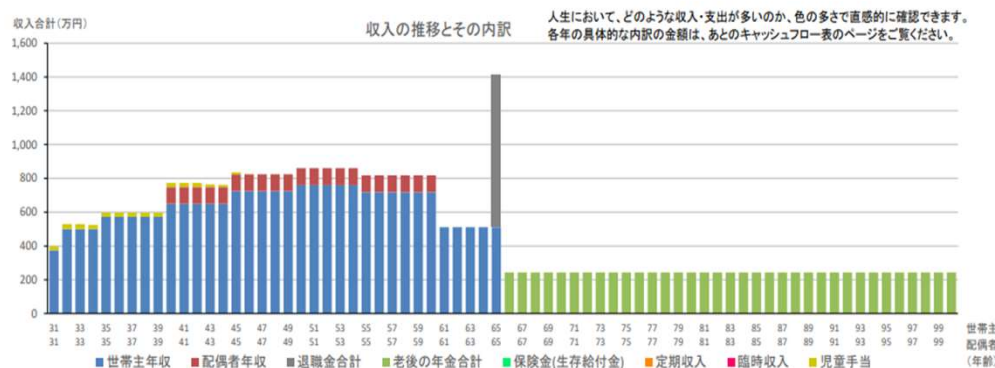
ライフプランシミュレーション

今後の収入と支出

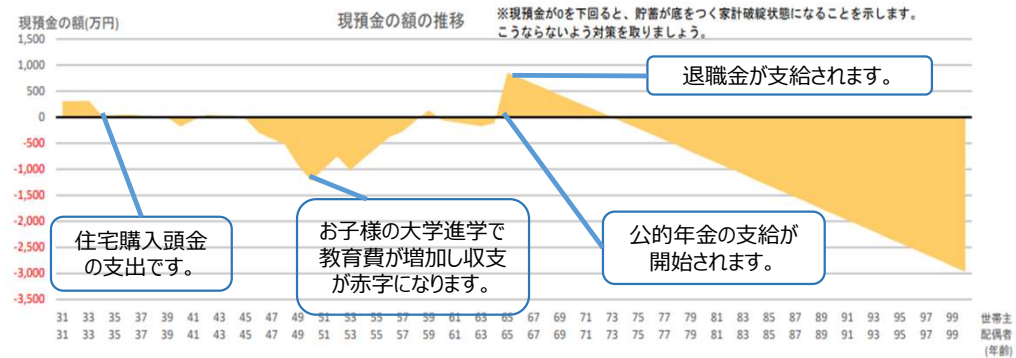
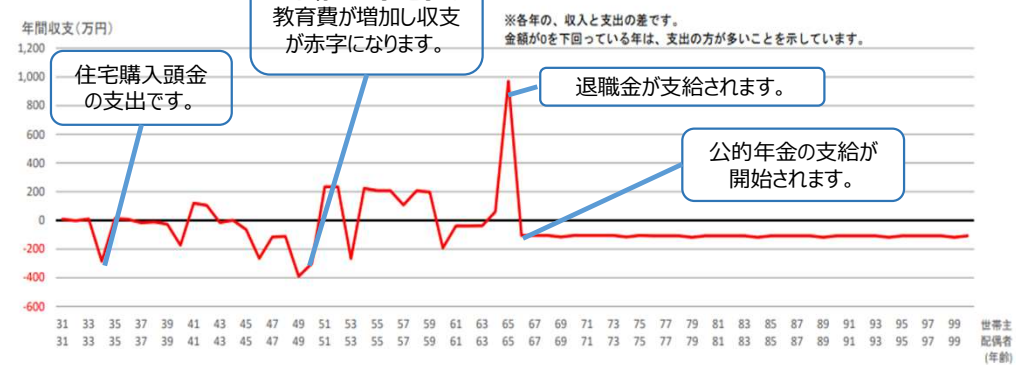
ライフプランをもとに、将来にわたる毎年の収入と支出を対比しながら、具体的に金融資産残高の推移を見ていきます。それをもとに、収支のバランスや支出の優先順位などをお伺いしながら、プロが調整を重ね、ライフプラン実現のための完成度を高めていきます。

また、万一のことが起きたとき、ご家族の暮らしはどうなるのでしょうか。残されたご家族の生活にライフプランを重ね合わせ、予想される支出と、配偶者や遺族年金などによる収入を対比しながら、検証していきます。

■ 将来の収入と支出の推移グラフ



■ 年間収支と現預金額



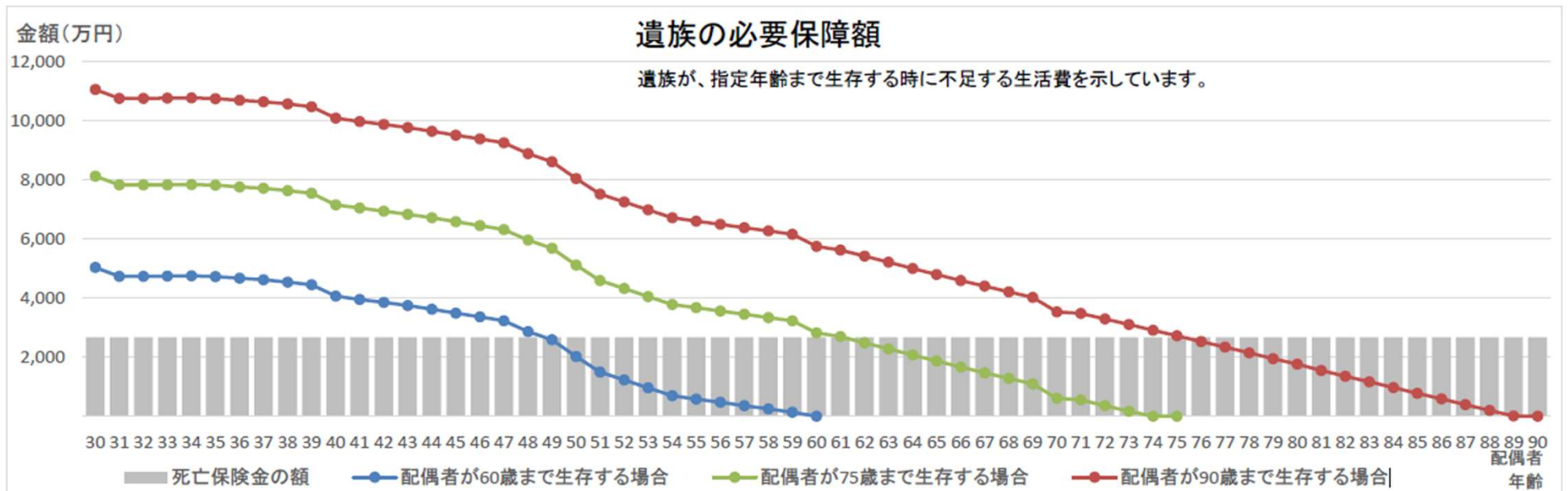
保険プランニング

万が一のシミュレーション

万が一の場合のシミュレーションによって計算した収支のマイナス部分から必要な補償額を算出します（遺族年金などの公的年金を差し引いてもなお、準備が必要と予測される資金です）。この保障額を出発点に、お伺いした夢や希望ご家族への想いをふまえ、お客様の生命保険をつくりあげています。

■ 遺族の必要保障額(世帯主に万が一のことがあった場合)

世帯主が今時点で亡くなったとし、以後遺族が計画通りの生活を送った場合に、将来不足する生活費(必要保障額)を示しています。一般的に、遺族が長生きするほど、必要保障額は増える傾向があります。



※世帯主死亡時点での配偶者の年齢を表します

人生の必要資金

生存

特定

万一

子供の教育や結婚にかかる費用

- 子供の教育や結婚にかかる費用
- 万が一の場合、子供の教育結婚にかかる費用

住宅資金

- 住宅購入費用
- 家賃など

生活資金

- 日常生活を送るための費用
- 万が一の場合、残された家族の生活費用

老後の生活資金

- 老後の生活のために必要な費用

その他の資金

- 車の購入、家族旅行、趣味にかかる費用
- 緊急予備費用

特定

医療関連資金

- 病気やケガによる治療費用や入院関連費用

就労不能時の必要資金

- 就労制限による収入減少の補てん費用
- 治療やリハビリ関連費用

介護資金

- 介護サービス利用費用
- 介護に伴う収入減少の補てん費用

万一

死後の整理資金

- 葬儀費用、墓地購入費用、終末医療費用等
- 生活立て直し費用、緊急予備費用

相続対策資金

- 円滑な遺産分割のための費用
- 相続税納税費用

マークについて

生存

万生存時に必要な資金

特定

特定状態（就労不能や介護などの時に必要な資金）

万一

万一時に必要な資金

シミュレーションの結果は レポートとしてお渡しできます!

